

# 貸付利率の一部改正について

北対協融資の貸付利率の一部改正が行われましたのでお知らせ致します。

★貸付利率の一部改正比較表(令和2年10月1日適用)

資金の種類	借入限度額	償還期限	貸付利率	
			改正後	改正前
個人が営む漁業に必要な資金 (漁業資金)	6,000万円	20年以内	0.24%	0.08%
個人が営む農畜産林業に必要な資金 (農林資金)	3,500万円	15年以内	0.24%	0.08%
個人が営む商工業及びその他の事業に必要な資金 (商工資金)	3,000万円	15年以内	0.24%	0.08%
経営資金	800万円	3年以内	0.96%	0.96%
生活に必要な資金	生活資金	40万円	5年以内	1.36%
	住宅資金	3,000万円	30年以内	0.88%
	修学資金 高校(年額)	31万8千円	卒業後 20年以内	無利息
	大学(年額)	63万円		無利息

※詳しくは北対協(☎0120-404-251)までお問い合わせ下さい。

## 会員の皆様へ

### ●会員募集中!

会員の方々のご家族や知人等で千島連盟に加入されていない元島民や後継者(子・孫)の方々に是非入会をお勧め下さい。(詳細は事務局にご照会下さい。)

### ●会費納入のお願い

千島連盟は皆さんの会費で運営されています。(本部会費は年額2,000円)  
未納の方は早めに納入頂きますようお願い致します。

### ●編 集 後 記

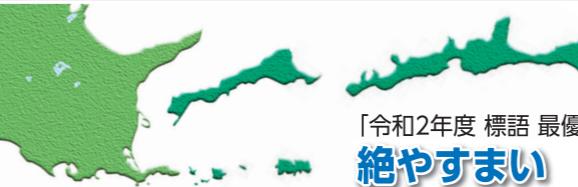
新年明けましておめでとうございます。  
このコロナ禍における生活にさぞかしうんざりしていることと思います。  
昨年は新型コロナ感染症の拡大により、会員交流の機会も設けられない残念な一年となりました。  
一日も早いコロナ感染症の終息と北方領土問題の解決、四島の早期返還を願うばかりです。  
2021年は丑年です。“神に近い”とされる牛が干支なので縁起の良い年となることを期待し、皆さんと笑顔で会える日を楽しみにしています。  
(事務局長 松本)

発行日/令和3年1月1日  
題字/宮脇 田鶴子



発行者／千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地 中標津町役場内  
TEL(0153)73-3111(内線525)・FAX(0153)73-5333



「令和2年度 標語 最優秀賞」  
**絶やすまい 返還つなぐ 強い声**



中標津支部長  
佐藤 健夫

## 年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかに新春を迎えたこととお慶び申し上げますとともに、協賛団体としてご支援頂いております  
団体、事業所の皆様に心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、4月以降に予定していた啓発事業が全て中止となり、署名活動も全  
く出来ない大変な一年となりました。また、自由訪問をはじめ北方墓参やビザなし交流も全て中止となり、故郷を訪問す  
る機会が無くなった事は本当に残念でなりません。唯一、10月21日と25日に実施された上空慰靈で機上から故郷の  
島々に手を合わせることが出来たのはせめてもの救いでしたが、一日も早く新型コロナウイルス感染症が終息し、故郷の  
地を踏めるビザなし渡航が今年は出来ることを切に願うものです。

国政においては、菅新内閣が昨年9月に発足し、北方領土問題を含む日ロ平和条約締結交渉に関し、「安倍路線」を  
継続する方針が出されました。ロシア側が領土問題を棚上げする姿勢を強めており、対口外交の展望は全く見えてき  
ません。

私たち元島民の願いは一つなのです。「一日も早い領土の返還!」ただそれだけなのです。

北方領土問題を取り巻く環境は非常に厳しさを増していますが、元島民と後継者の故郷への思いを一つにして、外交  
交渉を支える世論喚起に向けた啓発活動をこれからも様々な機会を通じて行ってまいりますので、会員皆様のご支援  
とご協力を宜しくお願い申し上げます。



青年部長  
館下 雅志

## 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

日頃より支部活動等に格別なるご協力を賜わり感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症で日本中の経済が低迷、医療危機を起こし、感染予防と防止の一年でした。

北方領土返還運動も、2月7日の「北方領土の日」の行事が、根室市、札幌、東京と開催されましたが、それ以降の連盟  
事業・支部事業がコロナウイルス感染拡大防止の為にほぼ中止となりました。

北方領土墓参も中止となりましたが、代替事業として、航空機による北海道本島側からの「北方領土上空慰靈」が行  
われ、参加した元島民・後継者は国後島や歯舞群島を上空から眺め手を合わせ墓参することが出来き、大変喜んでお  
りました。

今、ロシアに占拠された国後島・択捉島は、2016年に地対艦ミサイルが配備、18年には択捉島に戦闘機、19年には両  
島に小型無人機、20年の今年は地対空ミサイルが配置され、ロシアはこれで北方領土の防衛網は一段落したとされて  
います。北方領土の軍事化が進むのは大変遺憾なことで残念です。

後継者活動委員会は、今年の3月に札幌地下歩道空間で第4回目の「学ぼう北方領土」の開催に準備を進めています。  
今年はコロナ禍が収まり、一日も早い通常の生活と、北方領土返還の日が来ることを願い、一年を活動して参りたいと  
考えております。本年もどうぞ宜しく願いします。

## 2020年の啓発事業実施報告

### [FMラジオ啓発事業の実施]



### [後継者語り部育成事業の実施]



コロナ禍における啓発事業として、8月の「北方領土返還要求強調月間」に合わせ、「FMはな」の協力を得て、元島民と後継者ら毎回3~4人が出演し、四島での暮らしやソ連軍侵攻時の様子、引揚げ後の生活などを話す30分の特別番組「北方四島ものがたり」を放送し、北方領土問題の早期解決と一日も早い四島の返還を訴えました。

元島民の四島への想いや当時の状況を聞く機会が少ないなか、この放送を聞かれて故郷に帰れない人がいる現実を知つてもらうことが出来たのではないかと思います。

聴き逃した方は、支部青年部のホームページから聞くことが出来ますので、是非聴いてみて下さい。

★青年部ホームページ

<http://nakashibetsu.chishima.org/>

千島連盟 望郷 検索

### マスク着用、検温、手指の消毒、換気 ソーシャルディスタンスを充分行い開催!

令和2年11月8日(日)、中標津経済センターを会場に中標津、別海町支部合同開催による「後継者語り部発表会」を開催しました。

この事業は、後継者が元島民の北方領土への想いや体験を語り継ぐ「北方領土の語り部」の役割を担うよう育成を図ることを目的に千島連盟後継者活動事業として行っているものです。

後継者語り部として、当支部の志賀恵美子さん(志発島2世)、館下雅志さん(国後島2世)から、親から聞いた島での暮らしや、故郷への想い、後継者としての活動内容などが話され、四島返還の想いを共有することができました。

ビザなし訪問事業参加報告では、別海町支部の上杉とみえさん(色丹島2世)が登壇し、ビザなし訪問で行った時の島の情景や在住ロシアとの交流など、今後のビザなし訪問における後継者の役割を改めて認識することが出来ました。

コロナ禍における事業実施ということから少人数の参加による発表会となりましたが、参加された皆さんの協力により無事終了できたことを感謝申し上げます。



## INFORMATION

～これからの支部事業についてのお知らせ～

### 「北方領土の日」根室管内住民大会の開催

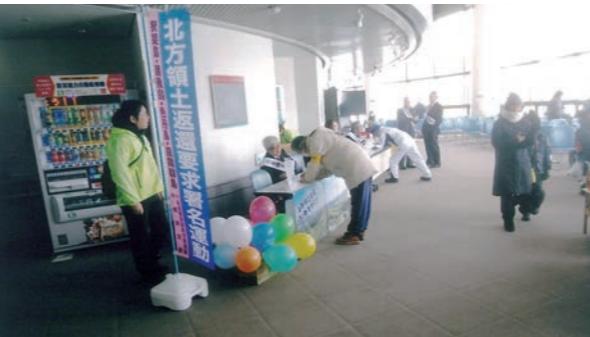


令和3年2月7日に根室市で行われる「北方領土の日」根室管内住民大会は内容を大幅に縮小しての開催が予定されています。

例年の大会では、管内1市4町の次世代を担う中学生による弁論発表とアトラクションが実施されておりましたが、今回は限られた参加者による決起集会のみの実施となります。(2部構成を1部構成に変更)

なお、開催可否の最終判断が1月中旬頃となりますので、詳細判明後、電話等により参加希望者の集約を行いますので宜しくお願いします。

### 「北方領土の日」特別啓発事業の実施



お残念な  
お知らせです!!

今年の「なかしべつ冬まつり」が中止となりました。

このため、「北方領土の日」特別啓発事業として、なかしべつ冬まつり会場において実施しておりました署名活動につきましても取止めと致します。

この一年、署名活動が一切行うことが出来ない状況が続いており、危機感を積もらせています。

現在、町担当者と代替啓発事業について協議しておりますので、詳細が決まりましたら、会員皆様のご協力を仰ぎたいと思います。

連盟動画 千島連盟 YouTube (ユーチューブ)で見られます! 語り部ビデオ 北方四島シミュレーション旅行